

講義名称	情報リテラシーⅡ	担当教員名	加藤 匠
科目群	教養科目 (LA) CA1・DI1		
科目区分等	体育、情報以外の科目 選択必修	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CBIL2319

授業のキーワード	これからの保育者養成, PBL, ICT利活用, 情報教育の体験と実学		
授業の概要	これからの保育者には, ICTを利活用する実践力が不可欠です。この授業では, これからの時代を担う保育者の養成を行います。また, 単にICTを利活用するだけでなく, それを効果的に使う方法について学びます。		
期待される学習成果 (目標)	1. スマートフォン等の端末を利用したデジタルポートフォリオの作成ができるようになる。 2. 入力装置および出力装置を利用した情報の提示方法が分かり, 効果的に利用できるようになる。		
授業展開			
回	テーマ	内 容	
1	ガイダンス	授業の進め方, 成績評価の方法	
2	保育者としての自分 (Before)	自分史を作成し, どのような保育者になりたいか検討する	
3	保育におけるICT活用の意義と実践	保育におけるICT活用の意義を知り, 映像機器の接続方法などについて実践します	
4	園務: 園だよりの制作	自由なレイアウトの園だよりを制作する	
5	園務: 園だよりの制作	手書きのイラスト, 文字を含めた園だよりを制作する	
6	協働: 保育計画の検討	知育玩具を利用した思考のめばえを育む保育を考える	
7	協働: 保育計画の検討	アプリを利用した思考のめばえを育む保育を考える	
8	保育で活用できるアプリの探求	保育で利用できるアプリを探す	
9	保育で活用できるアプリの探求	保育で利用できるアプリを紹介できるように準備をする	
10	保育で活用できるアプリの共有	パワーポイント等を利用して, 保育で利用できるアプリを紹介する	
11	デジタル・ストーリーテリングの制作	ソフトウェアを使用した動画編集	
12	デジタルポートフォリオの作成1	半期間の記録を動画にする	
13	デジタルポートフォリオの作成2	半期間の記録を動画にする	
14	デジタルポートフォリオの作成3	半期間の記録を動画にする	
15	保育者としての自分 (After)	半期間の自分の成長を動画編集し, 発表する。学びを通してどのように変わったのかを伝える	
定 期 試 験	定期試験は行いません。		
授 業 時 間 外 学 習	授業の予習・復習を欠かさないこと, 演習のためのテーマや素材集めを行っておくこと。		
評 価 方 法	1. 授業貢献度 (20%) 2. 各4回の成果物 (80%)		
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じて適宜, プリント等を配付します。		
参 考 文 献	適宜紹介します。		